

令和4年度 学校評価アンケート集計結果より（令和4年7月20日現在）

学校評価の集計ができましたので、ご報告させていただきます。なお、この結果につきましては、令和5年度の教育課程作成の参考にさせていただきます。ご協力に感謝いたします。

■：新規評価項目、■：肯定的評価[満足度]80%以上、赤字：肯定的評価[満足度]85%以上、青字：肯定的評価[満足度]75%以下

【学校評価回収率】児童：366/411(89.5%)、保護者：214/337(63.5%)、教職員：32/32(100%)、三者平均：84.3%

No.	評価項目 (上段：児童用、中段：保護者用、下段：教職員用)	児童	保護者	教職員	三者平均
		肯定的回答率	肯定的回答率	肯定的回答率	肯定的回答率
学校運営	1 あなたは、学校生活が楽しいと思う。 全体として、お子様にとって学校生活は楽しく、お子様は生き生きと通学している。 あなたは、児童が学校生活は楽しいと感じる手立てを講じて教育活動を行っており、児童は楽しそうに登校している。	87.4%	89.7%	90.7%	89.3%
	2 学校は、全校集会や放送などで、学校のことをわかりやすく話してくれている。 学校は、学校教育目標の実現に向けて、保護者の願いや期待を受け止めながら、日々の教育活動が行われている。 学校は、学校教育目標の実現に向けて、児童の希望や保護者の願いや期待を受け止めながら、教育実践を行っている。	88.5%	83.2%	75.1%	82.3%
	3 学校は、いつもきれいで気持ちよく、安全に過ごすことができている。 教職員は、児童が安全で健康に過ごせるように、環境整備の充実に努めている。 あなたは、子供の目線で児童の安全確保につながる環境整備の充実に努めている。	84.5%	87.8%	81.3%	84.5%
	4 あなたは、マスクをしたり、遊んだ後や食事の前などに手洗いをしている。 学校は、児童の感染リスクと様々な学びの機会のバランスを取りながら、感染防止対策を適切に行っている。 学校は、児童の感染リスクと様々な学びの機会のバランスを取りながら、感染防止対策を適切に行い、児童への指導と保護者への協力を求めている。	93.2%	85.5%	87.5%	88.7%
	5 先生は、あなたの話をよく聞いて、わかるように良いこと、悪いことを教えてくれる。 教職員は、児童の人格を重んじ、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで電話や挨拶等で丁寧な応対ができている。 あなたは、児童の人格を重んじ、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導・対応を行い、保護者・地域等への電話や外来者に対して丁寧に応対している。	93.7%	86.9%	90.6%	90.4%
確かな学力・考動力	6 あなたにとって、先生の授業はわかりやすい。 お子様は、「授業はわかりやすい」と感じており、学校の学習において今までより力をつけている。 あなたは、児童の個性や特性に応じて教え方を工夫し、「わかる授業」の構築に取り組んでいる。	92.9%	72.0%	78.1%	81.0%
	7 毎日授業やモジュールの時間で、計算、漢字や音読の力がついてきている。 お子様は、モジュールの時間や日々の授業を通して、「基礎的・基本的な知識技能」が身につけている。 あなたは、児童の個性や特性に応じて指導・支援しており、児童は、「基礎的・基本的な知識技能」を向上させている。	87.4%	72.9%	78.1%	79.5%
	8 あなたは、宿題、読書や自主学習等、家で学習をする習慣が身につけてきている。 教職員のお子様への様々な働きかけ、連絡帳や学習計画表等を家庭でも活用することは、お子様の家庭学習の習慣化の一助となっている。 あなたは、課題の内容や量を調整し、取組の確認や励ましを適宜行い、保護者とも家庭学習の取組で連携することで、家庭学習の定着を図っている。	83.1%	74.8%	65.6%	74.5%
	9 あなたは、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えるように努めている。 お子様は、人の話をしっかりと聞いたり、自分の意見や考えを進んで発表したりすることができている。 あなたは、自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えられる児童に育てようとしている。	82.0%	59.4%	75.0%	72.1%
	10 あなたは、めあて(目標)や役割を理解して、仲間と協力して、当番や係の活動を行っている。 お子様は、学校生活において、目標・役割を自覚し、その役割を果たして、達成感と連帯感が得られている。 あなたは、学校生活において、児童一人一人の具体的な目標・役割を明確にし、達成感・連帯感を得られるような指導・支援している。	88.8%	74.8%	68.7%	77.4%
豊かな心・相互尊重力	11 あなたは、仲間はずれやいじめは、どんな理由があってもいけないことであると思っている。 学校は、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめが起きにくい、いじめを許さない環境づくりをしている。 学校は、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめが起きにくい、いじめを許さない環境づくりをするともに、問題行動やいじめに適切に対処している。	89.1%	71.0%	87.5%	82.5%
	12 学校では、人への思いやりの気持ちや命の大切さを教えてくれている。 お子様にとって、日々の学校生活は、人権尊重、命の大切さや豊かな心のあり方について考える機会になっている。 あなたは、児童の人権尊重、命の大切さや豊かな心の育成、共生意識の醸成に努めている。	88.8%	77.1%	81.3%	82.4%
	13 学校では、集団生活のルールやマナーについて教えてくれる。 学校は、子ども一人一人をよく見て、学習規律、社会のルールやマナーが身につくように指導しており、お子様の規範意識は育っている。 学校は、児童一人一人の特性や個性を踏まえつつ、集団生活における規範意識や話し合いによるトラブル解決方法等について積極的に取り組んでいる。	89.9%	74.8%	81.3%	82.0%
	14 先生は、困ったことがあったときに、相談にのってくれる。 教職員は、お子様の悩みやお子様のことでの困り事に対して、適切に対応している。 あなたは、様々な立場にある児童への理解を深めるとともに、児童が悩みや困り事を相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	89.6%	72.0%	81.2%	80.9%
健やかな体・健幸力	15 学校は、交通ルールや避難方法など自分に気をつけることを教えてくれる。 学校では、自分の命を守る手段や方法を指導しているが、家庭でも、お子様と、もしものときに自分で行動することができるよう話し合っている。 学校は、教育環境を支える安全安心な学校づくりを目指し、児童の危険予知能力・危機回避能力の育成に努めている。	94.8%	85.5%	78.2%	86.2%
	16 あなたは、給食をおいしく食べ、休み時間や放課後に、すすんで外に出て元気に遊んでいる。 お子様は、健康で活動的な生活を送る大切さを理解し、家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、自ら進んで健康で活動的な生活を送っている。 あなたは、体育や食育の指導を通して、児童の体力向上や健康の促進に取り組み、児童は、自ら進んで健康で活動的な生活に取り組んでいる。	79.8%	70.6%	75.1%	75.2%
	17 あなたは、ゲー・パタ・ピンの姿勢で学習や食事をしている。 教職員は姿勢指導を徹底しているが、保護者も、良い姿勢に心がけ、お子様は、家庭生活でも良い姿勢ができている。 あなたは、良い姿勢を意識して指導しており、児童は、授業・給食時に、背筋を伸ばし、足裏を床にきちんと付けている。	69.1%	58.0%	56.3%	61.1%
地域連携	18 あなたは、家の人に、先生のお話や学校のできごとを家の人に話したり、学校のおたよりなどを、きちんと渡している。 学校は、連絡メール、ホームページ、学校だよりや学年だより、保健だより等で保護者に対して積極的に情報を知らせようとしている。 あなたは、学校HPや学校だより等によどのような内容が掲載されているかを把握し、保護者や生徒に必要に応じて案内している。	89.3%	95.8%	78.8%	88.0%
	19 あなたは、朝の登校時の交通安全指導など、保護者や地域の方々为学校に来て、いろいろな活動してくれていることを知っている。 学校は、共生社会の実現を目指して、保護者(PTA等)や地域の方々や関わりをもち、相互理解や連携・協力で努めている。 学校は、共生社会の実現を目指して、保護者(PTA等)や地域の方々や連携し、その力を児童の指導にあたって有効に活用している。	93.2%	93.0%	75.0%	87.1%
働き方改革	20 先生は、悩み事について一緒に考えてくれたり、休み時間などに一緒に遊んでくれたり、子どもたちとコミュニケーションが取れる時間を大切にしている。 学校は、働き方改革(時間外勤務の縮減等)を進め、子どもと向き合う時間の確保とよりよい教育環境の実現に努めている。 あなたは、「働き方改革」を念頭に校務分掌の分担について、協力しながら合理的な運営に心がけている。	91.0%	70.6%	78.8%	80.1%
	★ あなたは、ワークライフバランスの観点から将来展望をもち、「組織における自分の立場・役割」を意識し、時間の使い方を改善して業務を行っている。			62.5%	62.5%
研究・修養	21 先生たちは子どもたちの授業や学校生活(係活動・委員会活動・学校行事など)のためにいつも熱心に取り組んでくれている。 教職員は、お子様の学力や生活の向上のために工夫・改善に努めている。 研究・修養において、本校の課題に対応した研究テーマが設定され、教職員一人一人の意見や考えが尊重され、個性や持ち味を活かした教育活動や学校運営が展開されている。	89.9%	80.4%	75.0%	81.8%
	★ あなたは、特別支援教育等の研修を通して、児童一人一人の指導上必要な知識や技能を習得し、自らの指導力・専門性を高めている。			65.6%	65.6%
総		87.9%	77.9%	76.8%	80.9%